カヌーで別寒辺牛湿原探索

自然体験活動(湿地・水鳥観察、水生生物採取・観察) 教科との関連:総合的な学習、理科 SDGsターゲット: 11、13、15



※青で塗りつぶした範囲を、気象状況にあわせて探索

ラムサール条約登録湿地をカヌーに乗って探索し、湿地や水鳥の観察を通して自然に触れる楽しさを味わう 小学生以上(小学生以下は大人同伴)

最大28名まで(引率者含む)

5月1日~10月31日

1時間30分(午前10:00~ 午後13:30~)

厚岸水鳥観察館周辺の湿地、大別川、別寒辺牛川

厚岸水鳥観察館横芝生広場

濡れても乾きやすい野外活動の服装(長袖、長ズボン)、乾きやすい靴、帽子、飲み物、防虫スプレー、カッパ(雨天時)、その他体験予約時の確認事項参照

事前準備

- 参加同意書・乗艇名簿の作成提出。体験予約時の確認事項の確認。
- 宿泊者はネイパルでライフジャケット (PFD) の選定と調整
- 水鳥観察館でトイレを済ませ、季節に応じた服装や持ち物で観察館横芝生広場に集合します。

実際の活動

- ①ガイドによるセイフティトーク及び陸上でのパドル操作の練習(20分) PFD を含む身を守るための手段。パドルの操作方法、乗り降りの仕方、予測される危険及びその回避方法。行程と活動の留意点。レスキュー方法。
- ②乗船(小学生以下は1艇につき、大人1名、子ども2名の3名を基本とします)
- ③湿原探索(先頭及び最後尾はガイド艇) (1時間程度)
- ④下船(先頭、中間、後ろの順におります)
- ⑤振り返り (観察で気づいたこと、採取した水生生物の交流を行います) (10分)

留意点

- ●探索地はラムサール条約登録湿地内です。カヌーの上からのみの探索となります。採取できるものは水生生物のみです。(観察後リリース)
- ●先頭のガイド艇より前、最後尾のガイド艇より後ろにはいかないでください。単独行動は危険ですので、決められたエリアでの探索をお願いします。
- ●潮の状況、風の状況などは刻々と変化します。状況によっては途中で引き返す場合や、活動自体を中止する場合がありますのでご了承ください。
- ●小学生以下の引率者はカヌーに一緒に乗船していただきます。ガイドは最低2名配置しますので、2名+引率者分のカヌーを使用することになります。1艇には子ども2名が乗れますので、子ども10名の場合は引率者3名乗船していただくことになります。(ガイド艇にも子どもの乗船は可能)。子どもの人数に対し大人の人数が足りない場合は、小学5年生以上に限り子ども3名乗船も可能ですが、前後を大人がいる艇で挟むようにします。
- ●必要な場合は、ネイパルを通して傷害保険に加入することができます。詳細は「別紙体験予約時の確認事項」を ご参照ください。

目安(おおよその時間)

- ●ネイパル厚岸→厚岸水鳥観察館駐車場 (バスで25分程度)
- ●PFD の選定及び調整(器具庫で10分程度)ネイパルから出発する場合は各自 PFD を現地に持参してください。

活動中止の判断

●気象状況を考慮した中止の判断はガイドが行います。現地に行く前の判断(雨プロ実施)は各学校でお願いいたします。

